

地域でつくる
地域のための
地域コミュニティ

佐々木里桜 小木菜月 出水輝

目次

1. チーム紹介
2. 現状・理由
3. 提案
4. モデル地区について
5. 実施
6. 必要なもの
7. アピールポイント・効果
8. 感想



チーム紹介

公民館を拠点とした多世代交流

地域コミュニティ

現状・理由

現状

公民館のイメージ...

平日昼間に空いてる...?

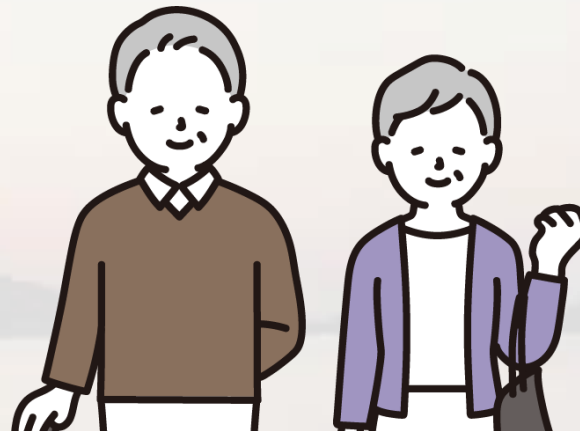
お年寄り向けのイベント...?

いつ空いてるの...?

何するところ...??

どうやって入れればいい...?

お年寄りが集う場所...



現状・理由

現状

遊び場についての悩み

いつもお邪魔させてもらって
申し訳ない...

安全な場所で
遊んでほしい...

歩いて行ける距離で
遊び場はないかな...?

友達連れてくるの...?

誰かと話したい...!

うちで遊ばせるのは
心配だな...

どこで
遊ぼう...

家に1人は
寂しい...



提案

4Dのない
第三の居場所を
地域で作りたい！

モデル地区について

世帯数 255世帯

人口 638人

年少人口(15歳未満) 75人

年少人口割合 11.8%

生産年齢人口 315人

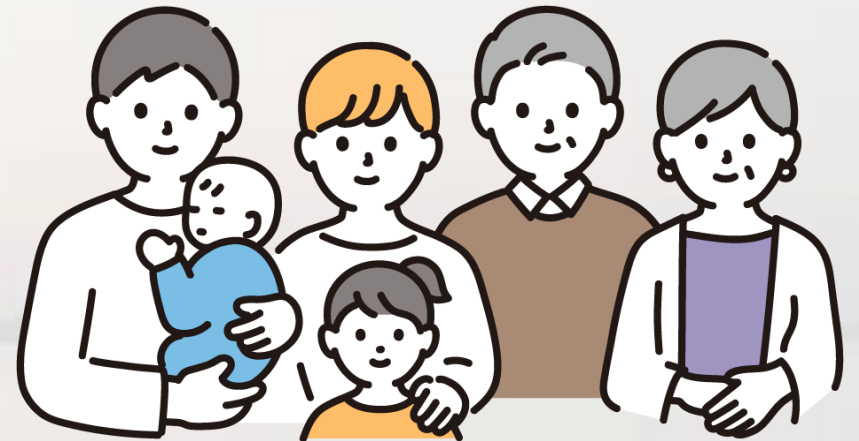


★湯梨浜町の地区の中で9番目に年少人口が多い

モデル地区について

なぜ橋津なの...？

- ・ 私たちに馴染みがある
- ・ 広くてグラウンドのある公民館
→遊びやすそう！
- ・ 子育てに協力的な方が多い！



実施

★ターゲット 公民館地区に住む老若男女

★実施事項 平日1日・休日1日（各週・交互に）
→週1ペースでの開催でボランティアスタッフの
負担減

平日:学校終わりの学生を中心に地域での遊び場・
居場所の設定（放課後～親の仕事終了）

休日:老若男女が集う多世代交流の場

必要なもの

- 若者が行きたくなる場所にするために...

Wi-Fi・ネット環境



- 誰でも行きたくなる場所にするために...

エアコン・施設の整備



- 行きやすい場所にするために...

街灯



必要なもの

ボランティアスタッフ

…見守りスタッフとして地域の方に協力を仰ぐ

★設定理由

親が安心できる

★募集方法・周知方法

無線・回覧板

アピールポイント・効果

第三の居場所

…学校・会社でもない、家庭でもない、新たな居場所

子ども目線

遊ぶための場所・居場所

親目線

安心して子どもを行かせることができる場所

高齢者目線

楽しくコミュニケーションをとることができる場所

※学童との差別化

多世代交流 小学生にこだわらない 自分の意思で行くことができる！

アピールポイント・効果

4D（だって・でも・どうせ・だから）のない空間

…誰かがやることに絶対、否定をしない

子ども 

やりたいことをやろう！

→自主性やチャレンジ精神が育ちそう！

大人 

子どものやることに「ダメ！」と言っはいけない！

→ストレスなくゆっくりと見守ることができそう！

提案

4Dのない
第三の居場所を
地域で作りたい！

感想

地域でつくる
地域のための
地域コミュニティ

